

令和元年度国土交通省大臣官房官庁営繕部  
入札監視委員会委員名簿

委員長 深尾 精一 首都大学東京名誉教授

委員長代理 野城 智也 東京大学生産技術研究所教授

委員 岩島 秀樹 弁護士（大地法律事務所）

委員 大橋 弘 東京大学大学院経済学研究科教授

委員 丹羽 秀夫 公認会計士・税理士

※委員は50音順

# 令和元年度第1回 国土交通省大臣官房官庁営繕部入札監視委員会

## 議事概要

開催日及び場所	令和元年7月31日（水）中央合同庁舎第2号館官庁営繕部会議室	
出席委員	委員長 深尾 精一（首都大学東京名誉教授） 委員長代理 野城 智也（東京大学生産技術研究所教授） 委員 岩島 秀樹（弁護士（大地法律事務所）） 大橋 弘（東京大学大学院経済学研究科教授） 丹羽 秀夫（公認会計士・税理士）	
審議対象期間	平成31年1月1日～平成31年4月30日	
抽出案件	（備考） 以下の議事について国交省より報告 ・官庁営繕部工事及び建設コンサルタント業務等の発注状況について ・指名停止等の運用状況について ・入札談合に関する情報等への対応状況について ・再度入札における一位不動状況について ・低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について ・一者応札の発生状況について ・不調・不落の発生状況について ・高落札率の発生状況について	
	工事〔小計〕	4件
	一般競争	4件
	公募型及び工事希望型指名競争	—
	指名競争	—
	随意契約	—
	コンサルタント業務	1件
	合計	5件
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する国土交通省の回答等	別紙中2.抽出案件の審議のとおり	別紙中2.抽出案件の審議のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

(委員) : 委員からの意見・質問

(国交) : 国土交通省の回答

## 1. 報告事項について

(国交) 入札監視委員会規則の改正を受け、再度入札における一位不動状況、低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況、一者応札の発生状況、不調・不落の発生状況、高落札率の発生状況について、4ヶ月分のご報告をさせていただきます。

## 2. 抽出案件の審議

### (1) 内閣府庁舎改修(18) 機械設備その他工事

(委員) 一般競争入札から不落随意契約に移行する際、業者とのコミュニケーションはないのか。

(国交) 不落随契に移行する旨を伝えた上で見積依頼を行っている。入札の段階で大きな価格差があった場合は追加の説明をすることはある。

### (2) 内閣府庁舎改修(H30) 電気設備工事

(委員) 今回A等級で、該当社数が40社ということだが、施工実績の要件に限って見たときはどの程度となるか。

(国交) 企業については、40社が施工実績があることを確認できている。技術者については確認できていないが、A等級ということ踏まえると影響ないと思う。

(委員) 技術者に関しては欠格事由ではなく、加算点が増えないということか。

(国交) 技術者の施工実績という観点で、欠格要件はあるが、より高い同種性、高い同種性が認められれば加算点となる。

(委員) 施工計画の評価可/不可方式や技術提案に対する点数方式があるが、工事ごとにより適切な評価方法や配点があるのか。

(国交) 概算額と工事の内容に沿って難易度を評価し、選定方法を変えている。

(委員) 登録基幹技能者の活用について、加算ということになっているが、この工事について登録基幹技能者の活用が必要なのか。

(国交) 要件として設定していないが、品質の面から考えると良くなる方向であるので加点の評価をしている。

### (3) 外務本省改修(18) 建築その他工事

(委員) メインは屋上防水改修工事であるが、それに伴う電気設備や機械設備の改修も工事概要に入っているが、資格要件の施工実績の部分に電気設備や機械設備の改修も含めなくても良いのか。

(国交) 内容的に軽微な設備工事であるため、求める必要はないという認識である。

(委員) 工事種別は建築工事一式としており、防水専門業者には分離的に発注できな

いということだが、官庁営繕部としてそのように判断をしたのか。

(国交) そうである。防水層の施工だけでなく、押さえコンクリートの打設や設備関係の工事も必要なので、建築一式工事ができる者ということとしている。

#### (4) 国立国会図書館東京本館改修 (H30) 建築その他工事

(委員) 建設業界全体の時期の問題や、改修工事がほとんどになっている現状もあると思うが、官庁営繕部として、なるべく一者応札ではなく、競争してもらうにはどうしたら良いかということも今後はしっかりと考えていただきたい。

#### (5) 憲政記念館代替施設新築 (18) 設計業務

(委員) 公募型プロポーザル方式の評価項目について、「業務実施方針及び手法」により重きを置いて欲しいという思いがある。

(国交) 時代の変遷とともに評価の比重は変わってきており、現在は「資格」や「実績」より「業務実施方針及び手法」の比重が大きくなってきている。

(委員) 実績を重視しすぎると、どんなに良い提案をしても仕事が回ってこないという若手からの声もある。日本の建築業界の人材育成の観点からも、官庁営繕部は常に見本となっているということ意識して、様々なことに取り組んで欲しい。

(委員) 「業務実施方針及び手法」の評価の仕方に、もう少しメリハリを付ければ、もう少し差が出るのではないか。今後は、より良い評価ができるよう工夫して行く必要がある。

#### (6) 審議の総括

以上の5件について、適切に行われたと判断した。

#### ※その他

(委員) 一者応札等が発生することについては、事業者に対してヒアリングを行う等、原因の把握や分析をしていただきたい。

(国交) 不調については、電子入札システムにおいて公告資料等のダウンロードを行った者に対して、なぜ手を挙げなかったのか理由を聞いている。また、今回から一者応札の場合もダウンロードを行った者にヒアリングを行うこととしている。

## 抽出案件一覧

### 工事

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格の有無を確認した者の数 *1	入札数 *2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率	備考
一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	内閣府庁舎改修(18)機械設備 その他工事	暖冷房衛生設備	2	2	H31.1.11	(株)クリマテック	615,600	99.43%	不落随契
一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	内閣府庁舎改修(H30)電気 設備工事	電気設備	2	2	H31.2.25	(株)四電工	351,000	99.72%	
一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	外務本省改修(18)建築その 他工事	建築	1	1	H31.2.26	松本建設(株)	263,196	99.05%	
一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	国立国会図書館東京本館改修 (H30)建築その他工事	建築	1	1	H31.3.5	(株)渡辺組	486,000	97.10%	

### 建設コンサルタント業務等

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格の有無を確認した者の数 *1	入札数 *2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率	備考
公募型プロポーザル方式	憲政記念館代替施設新築 (18)設計業務	建築関係建設 コンサルタント業務	2	2	H31.1.30	(株)山下設計	108,000	98.91%	

\*1 公募型プロポーザル方式の場合は、手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数である。

\*2 公募型プロポーザル方式の場合は、技術提案書の提出者数である。